



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.49

令和7年1月10日

文責：校長 伊藤 孝行

明日から11.12.13の三連休になります。

11日(土) 12日(日) 13日(月)が成人の日で祝日にあたるため三連休となります。

今週8日(水)から3学期が始まり、少し疲れがたまってきた頃なのでちょうどよい休養になりそうです。

成人の日は、国民の祝日に関する法律により定められ「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いあげます。」とあります。

郡山市では「郡山市ハタチのつどい」として、20歳を迎える人を対象に会を開きます。

○期日 令和7年1月12日(日)

○時間 13時30分～14時30分

○会場 ビッグパレットふくしま



例年「郡山市ハタチのつどい」が開かれる時間帯、ビッグパレットふくしま周辺は渋滞しますのでご注意ください。

また、式に参加される方や送迎される方は時間に余裕をもってお出かけください。

2022年から18歳が成人となり、できることが増えてきましたが、20歳からでなければできないこともありますので注意しましょう。

年齢	できること
18歳から	選挙で投票する、携帯電話の契約 ローンを組む等
20歳から	お酒を飲む、たばこを吸う 公営ギャンブル(競馬、競輪等)

インフルエンザが大流行期に入りました！

下のグラフは、1医療機関当たりのインフルエンザ患者数のグラフです。

1医療機関当たり30人を超えると警報レベルになります。昨年末段階では64人と警報レベルの2倍となる史上最悪の数字です。



1月5日段階の福島県の1医療機関当たりのインフルエンザ患者数は46.84人となって、こちらも警報レベルを超えています。

インフルエンザ大流行によって医薬品が不足する状態にもなっているそうです。

福島県は、「今からでもインフルエンザの予防接種は効果的なので、予防接種を受けことを推奨しています。

【怖いのはインフルエンザ脳症】

インフルエンザ脳症とは、インフルエンザに伴って発症する、意識障害やけいれんなどを主な症状とする病気です。

インフルエンザ脳症は、主に3歳～13歳くらいの子どもにみられる病気で、治療が遅れると死にいたるものです。

インフルエンザを発症した後に、意識や言葉、行動などに異変を感じた場合は、すぐに医療機関を受診してください。

インフルエンザ、各種感染症の予防

郡山市内小中学校では、インフルエンザに加え新型コロナウイルスの感染者も増加しています。

感染症はウイルスが体内に入ることによって発症します。そのウイルスの多くは手から口を経由して体内に入っていきます。だから、手洗いや手指消毒が効果的なのです。

